



合志市教育委員会

中学校の部活動が変わります！

2025
DECEMBER
12

国の方針では、令和13年度までに休日の部活動を地域へ完全に移行することが示されました。

本市では、このことを基本として段階的に取り組みを進めていくこととなりました。

NEW PROJECT

中学校部活動「地域展開」がはじまります！

● 部活動が抱えてきた課題

部活動については、生徒の責任感や連帯感などを育むものとして、学校教育活動に根付いているのですが、近年の急速な少子化による設置活動の減少や学校間での格差が生じている状況です。生徒数については今後も減少が見込まれる予想で、生徒の選択肢が減少することが危惧されます。また、これまででは教員の熱意やわずかな手当て部活動が支えられてきましたが、長時間労働が顕著であるとともに、教員不足も深刻化し、「部活動」という仕組みが限界にきている状況です。



● 「学校とまちの部活動」とは

教育委員会が中心となって、多種多様な部活動の継続を試みます。活動場所は今まで通りの学校施設。

部活動は大会を目指す形もあれば楽しむことを目的とした部活動もあります。

教職員の関わり方も様々となり、メインの指導者、サブの指導者、連絡等を管理する担当となります。

地域指導者が教職員とともに部活動の指導に当たります。

● 「学校とまちの部活動」への移行

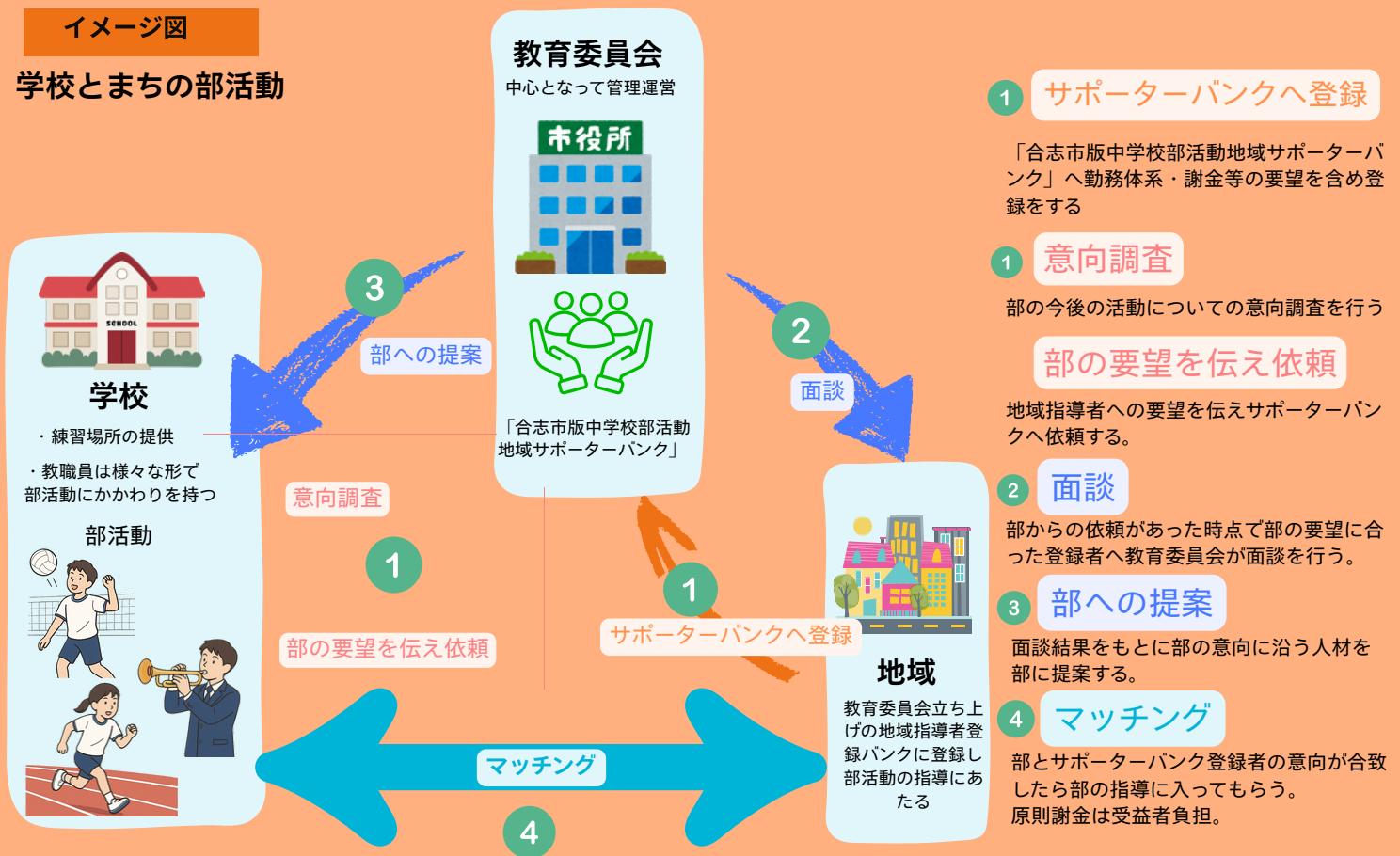
合志市では、将来にわたって、生徒が主体的に文化・スポーツ活動ができる場を保証していくことを目的に、これからのかどもたちの部活動のあり方について、学校・地域・行政が一緒になって考える取組を進めています。

その第一歩として、「準備委員会」と「検討委員会」を立ち上げ、地域の皆さん之力をお借りしながら、“学校とまちが一体となった部活動”を目指していきます。

- こどもたちの活動の場を守ること
- 学校・地域・行政が協力して、こどもを支えること
- 先生の負担を軽くすること

イメージ図

学校とまちの部活動



移行スケジュール

国の方針では、令和13年度までに休日の部活動は原則すべて地域へ展開することが示されました。

国の指針を基に合志市では令和13年度の休日の部活動完全地域展開に向けて段階を追ってすすめていく事を予定しています。

Step1 R7~9

休日のみ地域指導者による指導若しくは1部活に最低1人の地域指導者の配置。

Step2 R8~10

休日に加え平日の地域指導者による指導の開始。

Step3 R9~13

楽しむことを目的とした週1回程度の活動の場を設置。
こどもたちの運動できる場所をなくさないために。アーバンスポーツなどの新種目等を検討。

Step4 R10~13

休日のみ教職員への謝金発生。休日地域展開完成。



令和13年以降、平日についても段階的に展開する方向としています。

中学校部活動地域展開について その疑問、解決します！ Q&A



Q 「中学校部活動の地域展開」とは？

A これまで学校の教員が担ってきた部活動(主に休日)を、段階的に地域のクラブや指導者が担う仕組みです。学校・地域・行政が協力し、持続可能な部活動をつくることが目的です。



Q 部活動はいつから地域展開されるのですか？

A 合志市では令和13年度の休日完全地域展開にむけて令和8年度から段階的に進めて行く計画としています。随時検討会を重ね軌道修正をしながら進めて行きます。



Q 費用はどのようになりますか？

A 種目によって異なりますが、参加費や保険料などが必要となります。
現在の国の方針では、習い事と同じように個人の負担になります。



「こんなことも知りたい！」という質問があれば、ぜひお寄せください。